

# 「雨の日も安心して通れます」

「傘が2本いらいます」

国道442号・松が丘団地入口の交差点は、雨が降るとすぐに水がたまっていました。通行される人からは「車のはねあげる泥水をさけるために、傘が2本いらいます」と、改善を求める声が寄せられていました。

## 現地調査・改善約束

要望されていたみなさんと広次忠彦市議は、管理者の県土木事務所の方と現地調査をおこない、改善の約束がされていました。しかし、工事がおこなわれなかったため、状況を聞くと、「改善の必要性は」



広次  
ひるっぐ  
忠彦  
通信

No. 163

2006年2月5日

日本共産党大分市議団

あるので改修工事はするが、予算の都合で遅くなる」との回答でした。

## ねばり強き要望・実現

要望されていたみなさんと広次市議は、県土木事務所を訪れたりするなど、ねばりづよく要望行動をすすめてきました。そうしたなか、先般、改修工事がおこなわれました。通行される人からは「ひとまずは、安心してとおれます」と、喜びの声が寄せられています。

## 広次忠彦市議の談話

水のたまりやすい形状になっていましたが、路面を少し高くし、排水路も掃除したと聞いています。これで万全かどうかは、雨期にならないとわからない面もありますが、要望が実現できてうれしく思っています。

ひきつづき、「乳母車も通れない幅の歩道」などの問題がある松が丘入口く木の上方面の改修にむけて、いっしょに力をつくしたいと思っています。

## 米海兵隊の実弾演習 訓練拡大の拒否を

1月30日から日出生台で、米海兵隊による155mm榴弾砲の実弾砲撃演習がおこなわれています。今年で6回目となりますが、今回は米軍側から「小銃・機関銃の実弾射撃訓練をしたい」との要求が求められ、問題となっています。

日出生台演習問題協議会（大分県、由布市、玖珠町、九重町）は、地元と防衛施設局とで交わした『日出生台演習場の米軍使用に関する協定』には無い内容であり、訓練の拡大になるとして拒否しています。

党大分県委員会として、仁比聡平参議らと福岡防衛施設局に、また県知事あてに、訓練拡大の拒否を求めて申し入れをしています。



田村氏に説明する広次市議

## 広次市議 1月の活動メモ

- 1日 新年の核兵器廃絶署名
- 2日 議員団・新年街頭宣伝
- 4日 敷戸校区・新年互礼会
- 5日 種田地区・新年互礼会
- 8日 出初式、成人記念集会  
新成人への街頭宣伝
- 15日 敷戸校区どんど焼き
- 16日 大分民商新春のつどい  
市国保運営協議会
- 20日 海兵隊演習反対・行動
- 22日 海兵隊演習反対・集会
- 24日 市国保運営協議会
- 25日 戸次雇用促進住宅問題  
で、小林参議と、厚生労働省  
などと話し合い
- 28・29日 有機農業研究  
会・九州大会
- 30日 米海兵隊演習反対・監  
視行動

## 「どんど焼き？」

「♪どんどん焼きや14日、あずき飯や15日」と、よく歌っていました。正月飾りを「焼き」、そのオキで餅を焼いて食べると1年間元気にすごせるといわれています。おかげで、今年も元気です。地域に伝えられる行事や文化を大事にしたいですね。